

## ここまで考えてみたい書の本質 2

～さらにマニアックな  
あくまで私の考える書道論、ですが知っておいてほしいこと～

1. 「木」や「東」をハネたらバツ…ではない  
(3つの資料で根拠をお示しして解説します)
2. 失われた収筆？(唐時代以前の筆法)
3. 書くことの本質(V型ではなく凹型)
4. 線の中の骨と肉を意識してカク
5. 文鎮を置かなくても書ける、ようではいけない  
(筆力の本質・紙背を通すということ)
6. 草書や隷書を調べる時の注意点  
(書体は全て繋がっている)
7. 5つの書体を家族と見立てて考えてみる
8. 手書きっぽい活字に違和感を感じる理由  
(気脈が繋がるということ)
9. 書の道の方角性とバランス・中庸の話  
(勇者と魔法使いと剣士の例え話)